



2025年度後期 白鷗大学公開講座

大学ホームページにも、掲載しております。 https://hakuoh.jp/about/about_10.html

2025年9月25日更新

No.	講 座 名	学 習 内 容	教 員	日にち	時 間
①	発達障害児童の育成支援	放課後児童クラブ(学童保育)でも発達障害児童が放課後生活を過ごしています。改めて、発達障害の特性理解に基づいた育成支援を考えてみましょう。	伊勢 正明	10月14日(火)	9時30分～11時00分
②	児童発達支援事業の役割と専門性	特別な配慮が必要な子どもが増えているとされています。ここでは、児童発達支援事業所の役割と専門性について確認してきたいと思います。	伊勢 正明	10月14日(火)	6時限目 (18時00分～19時30分)
③	放課後児童クラブが連携・協働することの意味	放課後児童クラブ(学童保育)は、小学校を始めとした様々な機関との連携・協働が推奨されています。その意義と効果について考えてみましょう。	伊勢 正明	11月11日(火)	9時30分～11時00分
④	放課後等デイサービス事業の役割と専門性	特別な配慮が必要な子どもが増えているとされています。ここでは、放課後等デイサービス事業所の役割と専門性を確認してきたいと思います。	伊勢 正明	11月11日(火)	6時限目 (18時00分～19時30分)
⑤	子どもの人権を踏まえた育成支援	放課後児童クラブ(学童保育)でも子どもの人権擁護は重要な業務上の課題です。育成支援の場における人権擁護に沿う具体的援助を考えてみましょう。	伊勢 正明	12月9日(火)	9時30分～11時00分
⑥	障害児支援事業と各所との連携・協働	児童発達支援事業や放課後等デイサービスと保育所・幼稚園や小学校・学童保育との連携・協働について考えていきます。	伊勢 正明	12月9日(火)	6時限目 (18時00分～19時30分)
⑦	写真で見るヨーロッパの数学と文化(1)	ヨーロッパでは、生活の中にたくさんの数学が根付いています。本講座では、ヨーロッパの美しい風景を見ながら数学の文化を追ってみます。1回目はドイツです。	後藤 学	11月7日(金)	17時30分～19時00分
⑧	写真で見るヨーロッパの数学と文化(2)	1回目に続き、2回目はイタリアです。	後藤 学	11月21日(金)	17時30分～19時00分
⑨	子どもの記憶	100円コインの図を書いてみてください。いつも見慣れているコインを描けたか？何度も見ているはずのものでも正確に思い出せない。人の記憶は案外あいまいなものである。この講義は、様々な記憶の実験を通して記憶のメカニズムと記憶方略について説明します。	鄭 曉琳	変更 10月24日(金)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑩	ヒトはどんなふうにものを考えるか？—直感と論理	人は日常の中で、直感に頼って判断することもある。論理を用いて考えることもある。本講義では、心理学で知られる「4枚カード問題」「3つの扉の問題」などを手がかりに、人間の思考の癖や特徴を体験的に学びます。直感と論理の働きを理解することで、ヒトの考える仕組みに迫るものです。	鄭 曉琳	11月7日(金)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑪	数概念の発達と家庭環境	子どもは成長の過程で、数や量の概念を徐々に獲得していく。その基盤となるのが、ピアジェの研究で知られる量の保存概念である。本講義では、この概念がどのように成立していくのかを概観するとともに、積み木遊びや絵本の読み聞かせといった家庭での経験が、数概念の発達にどのような影響を及ぼすのかを考察します。日常的な関わりの中で、子どもの数的思考が育まれる過程を理解するものです。	鄭 曉琳	11月21日(金)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑫	誰でもできる楽しい杖道(1)	杖道(じょうどう)とは、神道夢想流杖術という古武道に基づく現代武道です。杖と太刀を用いて、二人一組で形(かた)の稽古をする形武道です。本講座で、杖道の基本動作と初歩的な形の体験をしてみませんか？ ＊運動のできる格好が望ましいですが、普段着でも大丈夫です。 ＊杖と太刀は大学でご用意します。	湯川 進太郎	10月23日(木)	3 時限目 13時00分～14時30分
⑬	誰でもできる楽しい杖道(2)	「誰でもできる楽しい杖道(1)」をご参照ください。 繰り返し受講される方、初めての受講の方にも対応した内容で実施いたします。	湯川 進太郎	11月13日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑭	誰でもできる楽しい杖道(3)	「誰でもできる楽しい杖道(1)」をご参照ください。 繰り返し受講される方、初めての受講の方にも対応した内容で実施いたします。	湯川 進太郎	12月4日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑮	誰でもできる楽しい杖道(4)	「誰でもできる楽しい杖道(1)」をご参照ください。 繰り返し受講される方、初めての受講の方にも対応した内容で実施いたします。	湯川 進太郎	1月15日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑯	人工知能(AI)と刑事裁判・捜査	最近話題の人工知能(AI)はさまざまな場面で利用が進んでいますが、これを犯罪捜査など刑事裁判に関わる分野でも利用しようという動きがあります。人工知能の基本的な内容を踏まえて、刑事裁判・捜査への応用にどのような問題があるかについて考えたいと思います。	清水 晴生	10月9日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑰	そもそも「株式」とは何なのか？	新NISAの開始や日経平均の記録更新を受け、「株式」投資をする人が増えていますが、この「株式」とは何なのか、「株式」を取得するとどういったメリット・デメリットがあるのか、皆さんご存知でしょうか。本講座では、この「株式」について会社法の観点からやさしく説明したいと思います。	白石 智則	10月15日(水)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑱	「取締役」はどういう責任を負っているのか？	株式会社で大きな権限を持っている取締役は、どのような場合にどのような責任を負うのでしょうか。本講座では、「フジテレビ事件」などの最近の事件に挙げて、取締役の責任について会社法の観点からやさしく説明したいと思います。	白石 智則	11月12日(水)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑲	インターネット上の誹謗中傷等について自治体はいかに対応すべきか。	インターネット上の誹謗中傷という政策課題の特徴と自治体の政策手段を概観し、その特徴から物理的制御を使った政策立案の可能性について言及します。	岩崎 忠	10月30日(木)	4 時限目 (14時40分～16時10分)
⑳	老朽化する水道管に対して、自治体はいかに対応すべきか。	高度成長期に整備された多くの水道管が更新の時期を迎えているが、自治体は財源不足や人員確保が困難な状況にある。こうした状況の中で、自治体はいかに対応すべきか。広域化・民営化の視点から考察したいと思います。	岩崎 忠	12月4日(木)	5 時限目 (16時20分～17時50分)
㉑	国民国家とナショナリズム——歴史篇	国民国家・ナショナリズムの歴史的形成過程を論じたいと思います。	小島 望	10月30日(木)	3 時限目 (13時00分～14時30分)
㉒	国民国家とナショナリズム——規範論篇	国民国家・ナショナリズムは規範的に正当化し得るのかという論点を巡る、さまざまな立場を論じたいと思います。	小島 望	11月20日(木)	3 時限目 (13時00分～14時30分)

